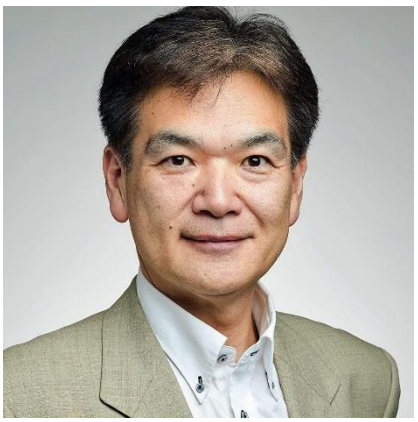
第29回東大ワールドカフェ



テーマ： これからの高齢者医療を考える

～健康寿命の延伸のために～

キーノートスピーカー： 中澤　達　教授

日時： 2018 年 5 月 1 日（火）14:00～17:00

14:00～15:00 医療センター見学

15:00～15:30 キーノートスピーチ

15:30～17:00 ワールドカフェセッション

場所： 地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター

1 階多目的室

http://www.tmghig.jp/access/

医療の進歩には目を見張るものがある一方で、少子高齢化が進み QOL(Quality of Life, 生活・人生の質)向上、つまり健康寿命の延伸が求められています。「より良い社会とは何か?」および「高齢者医療はどうあるのが望ましいか?」を皆様と一緒に考えていければと思います。

【ワークセッションテーブルテーマ 】

1　適切な高齢者医療を構築するのに必要なのは、道徳か、知識か、それとも？

2　高齢者医療は、どう行われることが望ましいか？

3　政府からのトップダウンと医療現場からのボトムアップをどのように調整するのが望ましいか？

4　生活習慣の改善と高齢者医療は、どのように連携するのが望ましいか？

など

【中澤達先生プロフィール 】

1991 年 医学部卒業、2000 年 外科系大学院卒業（医学博士)。ワシントン大学医学部上級研究員を経て現在、東京都健康長寿医療センター血管外科部長、東京大学医学部血管外科非常勤講師、臨床指導医、北里大学大学院医療マネジメント教授。

外科学会専門医・指導医、心臓血管外科学会専門医・修練指導者、血管外科学会評議員、脈管学会専門医・評議員。Harvard Business School（医療経営学)。 外科医として臨床の現場に立つ傍ら、大学院で経営学の研究・指導をしている。共著に「MBA 流ケースメソッドで学ぶ 医療経営入門Ⅰ・Ⅱ」がある。

お申し込み（原則、卒業生に限る）：

こちらから

https://www.alumni.u-tokyo.ac.jp/event/u/entry.phtml?event_code=175

主催：東京大学ワールドカフェコミュニティ　　協賛：東京大学卒業生室

募集人員：30名（先着順）

参加費：2,000円